

緑化だより

No.87 平成25年9月号



フジバカマ

- きのこの香り(6)
- 野鳥の世界(カワセミ)
- 秋の七草
- 研修会のご案内
- お知らせ・ご案内



生き物いっぱい 自然いっぱい!

広島県緑化センター・広島県立広島緑化植物公園

〒732-0036 広島市東区福田町 166-2

TEL 082-899-2811 FAX 082-899-2843

URL <http://ryokka-c.jp> E-mail hiroshima@ryokka-c.jp

きのこの香り

No. 6 アカカバイロタケ(赤樺色茸)

4月から、特徴のある香りを持ったきのこをとりあげています。

6回目はアカカバイロタケです。

乾し魚のようだとか、乾しニシンのような臭いと言われたりします。乾燥するとよりいっそう臭いが強くなります。

アカカバイロタケはブナ科の樹木の近くに夏～秋に発生します。

傘の直径は7～10cmで表面はつやなく褐色～赤褐色。ひだは白色ですが傷つくと赤褐色のしみができます。柄も初め白色ですが触れるとじだいに赤褐色を帯びてきます。

筆者はこのきのこを食べたことはありませんが、図鑑では「不快臭がある上に味も悪く食用不適」と書かれています。きのこが食べられるか食べられないかについては「食用」「毒」「食毒不明」の他に、このように毒ではないけれども不味くて食べられない「食用不適」なきのこもあるのです。でもこういったきのこを最初に食べられた方は、きっと勇気ある方だったのでしょう。(川上)



アカカバイロ竹タケ

野鳥の世界

カワセミ

カワセミは水辺の野鳥の中では色彩的に美しい点で群を抜いています。背のブルー、胸のくり色が射光を受けたときの輝くような金属光沢の色は、印象的で、岸の石や水際に伸びた横枝に静止しているその姿の美しさは、絵画や写真の題材として広く知られています。

カワセミは、平地の河川や池に棲みついて人目に触れることが多い鳥です。

そのカワセミが緑化センターにも棲みつき繁殖していることが確認されています。四季を通じて源流に近い流水が水量を保っている事、遊水池があってコイ、ハヤをはじめ、エビ、カエル、トンボ、バッタなど豊富な餌があることが定住させたと考えられます。

雄鳥は雌鳥に餌を運び、その後、つがいは交尾を経て子育てへと移っていきます。

小さな法面を利用して掘った巣穴は、猪のぬた場や、通り道のそばであったりします。天敵に襲われる危険が心配されますが、逆にひと気のある場所はヘビ、ネズミ、イタチなどから身を守ることができるメリットがあるのかも知れません。(吉見)



カワセミ

秋の七草

8月7日の立秋を過ぎてからも猛暑続き、秋とは思えませんでした。9月の声を聞くと、朝夕の風に秋らしさを感じられ、詩情の秋を思う頃となりました。

山上憶良が詠んだ秋の七草も、中秋が相応しいのですが、なぜか旧暦の7月7日の歌会で詠まれたものです。

新暦では8月7日の立秋に当たり、七草が咲き乱れていたのは、絶滅を危惧されるフジバカマや、近年すっかり見かけにくくなったキキョウやナデシコ、オミナエシなどが、700年代初期には山野の至る所で見る事が出来たのでしょう。

萩の花 尾花 葛花 撫子の花 女郎花
又 藤袴 朝貌の花 (万葉集 1538)

秋の七草でハギはヤマハギのことで、七草の中で唯一木本です。

尾花はススキのことで、似たオギと共にかやぶき屋根に用いられます。

葛の根は現代でも葛粉として、薬や食品に広く用いられています。

ナデシコはカワラナデシコをいい、花弁は裂けたような感じですが、寒冷地に咲くミヤマナデシコは裂け目の切れ込みが少なく花が異なります。

オミナエシは黄色な小粒の花をつけ敗醬(ハイショウ)として漢方で薬用に用いられます。

フジバカマはさくら餅の葉と同じクマリンの香りをもつため、香蘭や香草として平安時代には香水代わりに使用されました。自生を見かけることは少なくなりましたが、よく似たサワヒヨドリは郊外で見られます。

アサガオの花は朝咲いて夜しぼむ花のことで、ムクゲ説もありますが、現在ではキキョウが定着しています。

秋の七草は?と聞かれ、すらすらと答えられる人は少ないようですが、「オスキナフクハ」と覚えてくださいと勧めています。

オミナエシ ススキ キキョウ ナデシコ フジバカマ クズ ハギ で簡単に思い出せます。

春の七草と一緒に覚えておきたいと思います。(正本)



フジバカマ(白花)



クズ



オミナエシ

研修会のご案内

- 9月 7日(土)『9月の自然探勝』 10:00~12:00 管理事務所前 集合
秋の果実を探してみましよう
講師:環境省希少野生動植物
種保存推進員 吉野 由紀夫
- 9月 8日(日)『シダの観察会』 10:00~12:00 管理事務所前集合
園内を散策しながらシダの名前を学びます
講師:シダ研究家 佐野 俊和
- 9月15日(日)『接木・取木教室』 10:00~12:00 学習室 集合
接木・取木を実習しよう
講師:NPO法人「樹木医ひろしま」理事長
溝口 幸平太
※ 要予約、ナイフ持参、材料費 500 円
- 9月20日(金)『森林浴と健康長寿』 10:00~12:00 学習室 集合
緑化センターの魅力再発見
講師:広島国際大学教授 神田 博史
- 9月22日(日)『美味しいきのこ
ハタケシメジの栽培教室』 10:00~12:00 学習室集合
栽培は簡単。家庭で気楽につくってみよう 講師:きのこアドバイザー 井上 祐一
※ 要予約(先着30名) 材料費1,300円(プランター代含む)
- 9月29日(日)『初秋の三本木山を歩こう』
自然観察しながら標高486mの山に登ります 10:00~12:00 第3駐車場集合
※ 要予約、弁当持参
講師:植物研究家 清藤 徹

♪☆お知らせ・ご案内☆♪

◎ 展示会のお知らせ

展示場所:レストハウス
(ガラスケース)

手描き友禅の会作品展

9月11日(水)~ 10月14日(月)

(ボード展示)

私の好きな緑化センター写真展

9月1日(日)~ 10月1日(火)

写真愛好家による緑化センターの写真展

きのこの常設展示 (常設)



昨年の手描き友禅の会作品展

◎ クールシェア実施中

~9/20(金) 平日 13:00~16:00

涼しい緑化センターでスタンプを集めて下さい
レストハウスに置いてあります

表紙: フジバカマ キク科

秋の七草の一つ。刈り取ったものを乾燥させると
甘い香りがする。葉は3深裂し白花もある。よく似
た花にヒヨドリバナがあるが、無臭で、葉は裂け
ない